

富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金交付要綱

(目的)

第1条 富山市の観光イベントの観覧又は体験型施設の利用を目的とした県外からの滞在型観光・産業観光バスツアーに対し、ツアー費用を助成することにより、ツアー参加者の負担を軽減し本市への滞在型観光客の誘致を促進する。

(助成対象者)

第2条 助成対象者は、次の要件のすべてを満たすツアー（募集型企画旅行）を主催する旅行業者とする。

(1)別表1の観光イベントの観覧又は別表2の体験型施設の利用を目的とする参加者（乗務等は除く）15人以上の募集型企画団体ツアーであること。

なお、8月20日～9月3日の期間に催行されるツアーは除くものとする。

(2)富山市内の観光資源（産業観光施設を含む）を別に定め、その中から2つ以上組み入れたツアーであること。

ただし、体験メニューと観光資源は重複しないこと。

(3)富山市内のホテル、旅館等に宿泊するツアーであること。

(4)往復とも貸切バスを利用するツアー又は富山県内の貸切バス事業者を利用するツアーであること。

なお、富山県内の貸切バス事業者を利用する場合は、富山市内までの移動手段は問わないものとする。

(助成金交付額)

第3条 助成金の額は、バス台数に10,000円を乗じて得た額と、参加人数（乗務等は含まない）に1,000円を乗じて得た額の合計とする。

なお、助成は事業予算の範囲内で実施するものとし、富山県及び富山市が実施する他の助成、補助事業を受ける場合は助成しない。

(助成金の交付申請)

第4条 助成金の交付を受けようとする旅行業者は、あらかじめ助成金交付申請書（様式第1号）を富山市観光協会長（以下「会長」）に提出するものとする。

(助成金の交付決定)

第5条 会長は、前条に規定する助成金交付申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは助成金の交付を決定するものとする。

(実績報告及び助成金の交付請求)

第6条 助成金の交付決定を受けた旅行業者は、事業が完了したときは、速やかに実績報告書（様式第2号）及び請求書（様式第3号）を会長に提出しなければならない。

(交付金額の確定及び交付)

第7条 会長は、前条に規定する実績報告書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは、助成金の額を確定し、速やかに助成金を交付するものとする。

(交付決定の取消し等)

第8条 会長は、虚偽の申請又はその他不正の手段により助成金の交付を受けた者に対しては、交付決定を取消すことができる。この場合において、既に助成金が交付されていたときは、期限を定めてその返還を求めることができる。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

別表 1

1	全日本チンドンコンクール（ステージ、パレード等）
2	越中八尾 風の盆ステージ （おわら及び前夜祭期間（8/20～9/3）は除く）
3	越中八尾曳山祭
4	岩瀬曳山車祭り
5	富山まつり（ステージ、パレード、おわら踊り等）
6	越中八尾 冬浪漫 民謡セッション
7	立山山麓「雪の祭典」
8	牛岳スノーフェスタ

別表 2

1	ガラス制作体験	富山ガラス工房、GLASS STUDIO GaZu、いきいき KAN
2	土人形絵付け体験	とやま土人形工房、いきいき KAN
3	ジップラインアドベンチャー立山	大山観光開発(株)
4	森林セラピートレッキング	大山観光開発(株)、立山山麓観光ボランティアガイド「うれの会」
5	スキー体験	立山山麓栗巣野スキー場、立山山麓スキー場（極楽坂、らいちょうバレーエリア）、牛岳温泉スキー場
6	観光ボランティアガイドとの街歩き	紙ふうせん、岩瀬案内グループ、風の案内びと、うれの会、あねくら姫の会、婦中町観光ボランティアガイド

(様式第1号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名 称

代表者

旅行業登録番号

部署・担当者

Tel

FAX

印

富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金交付申請書

富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金交付要綱に基づき助成金の交付を受けたいので、同要綱第4条の規定により、交付申請書を提出します。

記

ツアーの名称	
助成金申請額	円
内 訳	バス 台 × 10,000 円 = 0, 000円 参加者 人 × 1,000 円 = , 000円
実施予定日	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
募集人数	人
参加者の負担軽減について	①参加費用軽減 ②内容拡充 ③土産等支給 ④その他()

※添付書類 ツアー行程表(日時、観光施設、宿泊施設等が確認できるもの)
募集型企画旅行であることが確認できるもの(チラシ等)

(様式第2号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名称

代表者

部署・担当者

Tel

FAX

印

富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金実績報告書

平成 年 月 日付けで交付決定がありました富山市滞在型観光・産業観光バスツアーについて次のとおり実施しましたので、富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金交付要綱第6条の規定により、報告します。

記

ツアーの名称	
助成金申請額	円
内 訳	バス 台 × 10,000 円 = 0,000円 参加者 人 × 1,000 円 = ,000円
実施日	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
参加人数	人

- ※添付書類 ①ツアー実施行程表(日時、観光施設、宿泊施設等が確認できるもの)
②参加募集案内(チラシ等)
③宿泊証明書(様式第4号)

(様式第4号)

宿泊証明書

年 月 日

宿泊施設	所在地 名称 経営する者の氏名 (名称及び代表者名) (印)
------	--

下記のとおり宿泊があったことを証明します。

ツアーの名称					
旅行業者名					
宿泊期間	平成 年 月 日 () ~ 年 月 日 ()				
宿泊者数	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 人 (ツアー参加者)				

※宿泊者数は、ツアー参加者のみとし、乗務員・添乗員等は除きます。

(様式第3号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名称

代表者

部署・担当者

Tel

FAX

印

富山市滞在型観光・産業観光バスツアー助成金請求書

平成 年 月 日付けで交付決定がありました富山市滞在型観光・産業観光バスツアーについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 金 円

金融機関名	銀行・信用金庫 信用組合・農協	本 支店
預金種目	当座・普通・()	
口座番号		
フリガナ		
口座名義		